

# たかのす

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可(1部16円)

人口と世帯数

6月30日現在	(前月比)
総人口 25,195人	(36人増)
男 12,278人	(18人増)
女 12,917人	(18人増)
世帯数 6,985	(3世帯増)

□編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



No.341

51・8・1

大工見習として励む津谷光  
一君(住吉町・18歳)。  
彼は、技術を身につけようと専修職業訓練校建築科を経て、現在は鷹巣建築技能高等職業訓練校の三年生。生徒間の信望も厚く、生徒会長を務める彼。将来は技能士、建築士の資格を取りたいといつしょうけんめいのガバーリ屋。お母さんと二人で間借り生活をしている彼は、二十代で自分の家を建て、お母さんを安心させたい……という孝行息子でもある。

働く若者

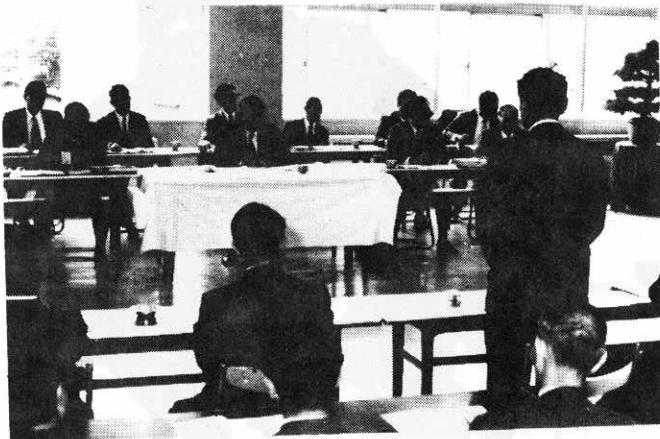
昭和51年8月1日

## 広報たかのす

佐々木副知事が訪問

## 歩道関係を主に要望

= 摩当橋(歩道)は来年度着工か =



▶中央が佐々木副知事

地域の懸念事項について聴取し、その解決策を講じようと、県は昭和四十八年度から知事の市町村訪問を行っていますが、今年は知事が都合で来れず、かわって佐々木副知事が来町、一時間半にわたり懇談しました。

席上、出川町長は、国道一〇五号線の歩道新設や中岱幹線の路線延長など、九項目について県に要望しました。

七月十日午前九時、佐々木副知事は地方課長、北秋田総務、土木、

福祉、農林の各事務所長、北教育事務所長などを伴つて来町。町側からは三役、正副議長、各常任委員長、教育長、課長が出席しまし

た。

まず、昨年度までの要望事項であつた小森北内線、矢坂・糠沢線、岩脇・吉ヶ沢線、米代川の今泉地区築堤などについての進歩状況と、一〇五号線バイパスの用地

買収を今年度から始めていたなどの報告が地課長からなされ、あと、町から今年度の要望事項が出されました。が、その主なものは次のとおりでした。

▽国道一〇五号線の横町から南鷹巣に

至る四百七十㍍の区間に、歩道を設置してほしい。歩道の設置には、家屋の移転等もあり、補償が伴うので、現在行っている交通安全施設事業ではできない。したがって、別の事業ですすめるよう検討したい。

▽鷹巣陸橋から綾子に至る歩道の損傷が著しいので、補

修はかかるらしい。現在、ケーブル工事を実施中なので、これが終りしだい実施する。

▽総合庁舎西側から川井・堂川線に接続する路線延長と、当路線に係る鷹巣橋の設置に助成されたい。町道路線でもあり、町で総合的な路線計画を策定したい。

あとで県としても検討したい。

▽摩当橋は幅員四、三三しかなく、しかも東小学校の通学路でもあるので、歩道を設置してほしい。

▽五十二年度にぜひ実施したい。ということで、建設省へ強力に要望しております。

▽鷹巣農林高校の寄宿舎新築を検討中であるので、特段の配慮を願いたい。交通機関の発達とあわせ、高校の寄宿舎は縮少の方向にあるが、生徒が全県からきていること、実業高校の特殊性などを考慮。今後の動向をみながら前向きに検討していくたい。

以上のはかに、▽鷹巣橋右岸(舟見町)の歩道階段を、スロープ歩道にしてほしい。▽緑地や駐車場確保のため、市街地に点在する県職員住宅の移転を促進してほしい。▽町長から、▽町内河川の維持管理をかかる。▽保育園の最低基準面積を引き上げてほしい。▽畜産の振興などについて各常任委員長から要望しました。

また、一〇五号線バイパスについては、昭和五十五年度の完成をメドにすすめたい。これにかかる総事業費は、五十億円ほどが見込まれるなどが話されました。

◇

◇

◇

10 8 7 1 日 日 日

議会誌

7月1日～7月15日

田

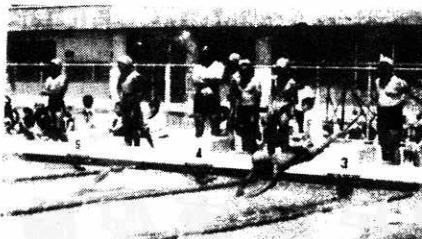
市

15日 14 13 日 12 10 日 9 日 8 日 7 日 6 日 4 日 3 日 2 日 1 日  
国保問題調査会・秋田市副知事訪問 合川高校組合議会定例会 青年体育祭球技大会 野呂正男氏ル・サロン金賞受賞パーティ 大野台ハイランドハウス竣工式 第二十回大館北秋田支部消防大会 七日市保育園落成式 事竣工式

町長日誌  
7月1日～7月15日

338

副知事訪問・正副議員会 副教員会 常任委員会 産業経済常任委員会 教育民生常任委員会



## 西小のプール完成

西小学校（浜田章校長）のプールが完成、七月十九日前半十時から全校児童が見守る中で、出川町長、高橋教育長、佐藤PTA会長など、関係者が出席して竣工式を行った。喜びの初泳ぎをしました。

完成したプールは、長さ二十五尺、幅十六尺。内十三尺（六コーンス）が水深一尺の高学年用、残り三尺が水深五十センチの低学年用。プールサイドは五尺で、ほかにシャワー、洗体槽、水飲場、洗眼、ろ過装置などが設けられており、工事費は一千七百七十八万円でした。

奥さん、あなたは国民年金に加入していますか。サラリーマンのご家族の場合、ご主人には勤め先の厚生年金などで老後の生活が保障されていますが、奥さまには国民年金に加入しない限り、どこからも年金はおりません。

国民年金は、自営業の方や農家の方などを加入対象とした年金制度ですが、ご主人が厚生年金に入しているサラリーマンの奥さんにも、任意加入の道を開いています。

特に、サラリーマンの奥さんの場合は、一年以上掛け金を納め

ると、掛け金を納めた期間に見合った年金（通算老齢年金）が六十歳から支給されますので、掛け捨ての心配はありません。また、掛け金を納め続けていると、不幸にしてご主人と死別し母子世帯になつたときや、ケガや病気で障害者となつたときにも年金がおさりますなど、いろいろな特典がありますので、ぜひ加入されるようおすすめします。

掛け金は、一ヶ月一千四百円ですが、このほかに月四百円掛け金を多く納めて、より高い年金を受けることのできる付加年金の制度もありますから、あわせて加入し

国民年金

## サラリーマンの奥さまも 国民年金に加入を!!

ておくことをおすすめします。  
加入の手続きは、役場の年金係に印鑑を持参するだけで簡単にできます。

### ただいま工事中

〔講装新設工事〕二カ所

▼工事場所：中屋敷線五百四  
請負額：六百五十五万円 □請負

者：日本舗道株式会社 市村敏行

△工事期限：八月三十日

▼工事場所：摩当～李岱線一千二  
請負額：一千四百八十万円 □請負

者：伊藤組 伊藤儀助

△工事期限：九月二十六日

▼工事場所：綾子～小田線百六十  
請負額：百七十九万八千円 □請負

者：丸栄建設 山内千代治

△工事期限：九月一日

▼工事場所：綾子～小田線百六十  
請負額：百七十九万八千円 □請負

者：北秋建設 渡辺昌

△工事内容：同上 桁工 □請負額

者：北秋建設 渡辺昌

△工事期限：九月六日

▼工事場所：綾子～小田線百六十  
請負額：百七十九万八千円 □請負

者：北秋建設 渡辺昌

△工事内容：同上 桁工 □請負額

者：北秋建設 渡辺昌

△工事期限：九月二十一日

▼工事場所：綾子～小田線百六十  
請負額：百七十九万八千円 □請負

者：北秋建設 渡辺昌

△工事内容：同上 桁工 □請負額

者：北秋建設 渡辺昌

△工事期限：九月二十一日

▼工事場所：綾子～小田線百六十  
請負額：百七十九万八千円 □請負

者：北秋建設 渡辺昌

△工事内容：同上 桁工 □請負額

者：北秋建設 渡辺昌

△工事期限：九月二十一日

## 八月十五日・公民館で

本年度の成人式は、八月十五日前九時より鷹巣町公民館で行います。今回成人式を迎える方は、昭和三十年四月二日から三十一年四月一日までに生まれた町内居住者となっていますが、就職、進学、その他の関係で町外に居住する方でも、お盆休みや夏休みで

## 成人式のご案内

一一一 内線二六四）にご連絡ください。

帰町する方で、参加を希望する方には申し込みを受け付けます。お申込みを受け付けます。在町該当者には案内状を差し上げていますが、もし届かない方があつたら、教育委員会にお知らせください。お願いいたします。

服装については、暑い盛りでありますので、簡素な装いにして出席してください。

14日

12日

会

成田重右衛門

氏県議会

員勤続

二十五年表

祝賀

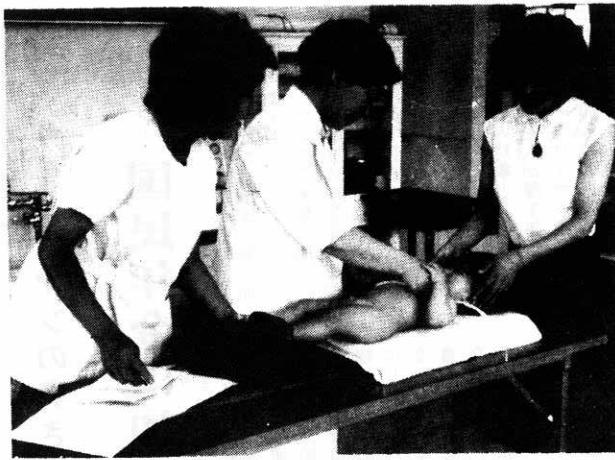
会

芸文協文化講演会

総務常任委員会

会

各常任委員長出席



◇  
昭和五十一年度の鷹巣町国民健康保険事業のための予算(現計予算)は、歳入歳出とも六億三千七百七十二万円となっています。  
前年度(最終)は、五億四千九百六十八万円であったから、八千八百四万円も多い十六%の伸びとなりました。  
ふえた分は、医療費支払いに八十九%にあたる七千八百三十五万円、前年度繰上充用金に九百九十九万円などとなっています。  
これらに対応する国の補助金は二千八百十三万円の増にとどまり、そのうえ繰越金もなく、結果として保険税(現年分)へのはねかえり分が六千八百三十六万円となりました。

昭和51年度

# 国民健康保険

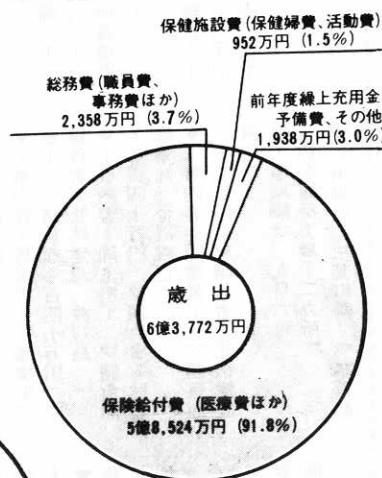
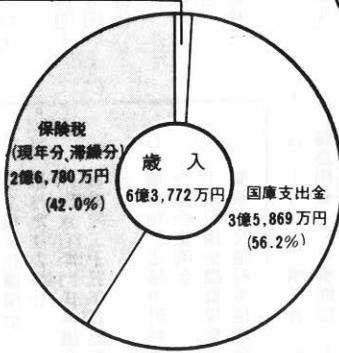
収支とも六億三千七百七十二万円  
医療費に五億八千五百万円

鷹巣町国民健康保険の医療費支払いが、四月の医療費引上げなどでもうに増大し、昭和五十一年度では五億八千万円を用意しなければならなくなりました。昭和四十八年度の二倍を超えたわけです。  
老人医療、乳児医療、さらには高額医療など給付内容があつたとしても、支払額もずいぶんふえたのです。それにともなって、国からの補助金もふえますが保険税もふえるのが国民健康保険事業の宿命のようです。ことしもまた二十九%あまりの増額をしなければならなくなりました。このことを正しくご理解いただくために、この特集をおとどけします。

## 昭和51年度国民健康保険特別会計

1世帯平均  
保険税 ..... 71,280円  
国庫支出金 ..... 95,473円  
繰入金、その他 ..... 2,988円

繰入金、その他の収入  
1,123万円 (1.8%)



1世帯平均  
保険給付費 ..... 155,773円  
総務費 ..... 6,278円  
保健施設費 ..... 2,533円  
前年度繰上充用金 ..... 5,158円

国民健康保険事業は、福祉政策の渦中にありながらも内容の充実、制度の改善につとめています。世論は、いわゆる高福祉、低負担を求めるが、西欧の先進福祉国は、わが国が数倍にのぼる高負担を積みあげたうえで、高福祉の恩恵に浴しているのです。高福祉は、高負担の原則から成り立っていますことを、再確認したいものです。

高福祉、高負担

## 収入の不足分を税金で

国民健康保険の予算は、一般会計予算などと違つてかかった医療費は財源がないからといって、支

払いをストップするわけにはいきません。むしろ、支出する額によつて収入枠がきまり、その中からきました公式によつて保険税が算出されるのです。

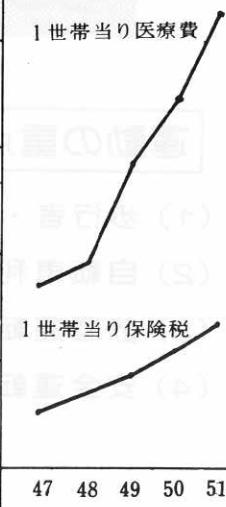
そのあらましをお知らせします。国民健康保険事業の予算の九十<sup>2%</sup>以上も医療費が占めているので、予算編成の基本的な規模は!!ことしは医療費がどのくらいかか

るか!!を軸にしてつくることになります。

それに職員の人件費、事務費、保健活動費さらに納稅奨励金などを加えて支出の総額が決まります。

支出の総額がきまると、それに見合うような収入を確保しなければならないわけで、まず国の補助金がどのくらい見込めるかを計算し、それに一般会計からの繰入金前年度からの繰越金など収入として見込まれるものを見て見込み、支出総額からその分を差引いて足りない分を保険税としていただく

### 医療費の誰移



### 医療費の うつりかわり

昭和五十年度の実績では、病気やケガで、一世帯当たり六十一日(一人当たり十九日)も病院にかかり

その医療費は、一世帯当たり十七万一千二百円(一人当たり五万一千九百円)にもなっています。

昭和五十一年度の医療費は、一世帯当たり二十万九千四百円、一人当たり六万四千七百円と推計されています。

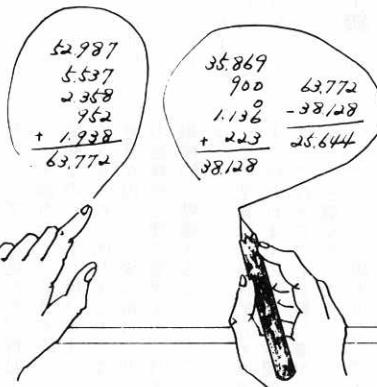
### 助産費一人四万円

安心して丈夫な赤ちゃんを産んでいたくように、国保に入加入している方の助産費を昨年七月から四万円に引き上げて支給しております。本年度は、四百二十四万円を見込んでおり、毎週月曜日に保健室で妊婦相談を行つています。

### 保険税はこうしてきまる

支払う医療費	52,987円
おわたし高額療養費	5,537円
おわたしむち助産費	0円
おわたしする葬祭費	0円
職員の給料	2,358円
事務の経費	0円
納稅奨励金など	0円
保健婦の給料	952円
保健活動費など	0円
南洋練工充電金	1,938円
予備費その他支出	0円
支出する総額	63,772円

国からの補助金	35,869円
一般会計からの繰入金	900円
前年度からの繰戻金	0
滞納繰戻金からの保険税	1,136円
その他の収入	223円
收入として見込める額	38,128円
支出する総額	63,772円
收入として見込める額	-38,128円
これが保険税	25,644円



### 高額療養費 五千万円あまりの

重病、長期入院者の自己負担分医療費を軽減するための制度として実施された高額療養費は、予想以上に伸びており、昭和五十一年度は一千四百件あまり、五千四十四万円にものぼっています。この制度の実施は、支給をうけた世帯のみなさんに非常によろこばれ、感謝されています。

## 親子の話し合いを大切に

### 夏休みを楽しく過ごそう

#### 勉強は朝の涼しいうちに

町内の小中学校は一斉に夏休みにはいりました。(七月二十五日(日)から八月三十日(金)まで)。

夏休みは、子どもたちが心身ともに解放され、家庭の中での自主性を發揮できるチャンスです。親子の話し合いを大切にし、有意義な夏を過ごさせるようにしたいものです。

町内小中学校生活指導協議会では、事故のない楽しい夏休みを過ごせるよう「夏休みの過ごし方」を決めました。お互いが子どもの生活を見守り、次の「きまり」は、ぜひ守らせるようにしてください。

▽学習は朝の涼しいうちにすませ、午前九時までは友達を誘わないこと。  
▽早起き、早寝を実行し、各地区で行われるラジオ体操などへの参加で、規律ある生活をすること。

▽夜遊びはやめて、遅くとも六時までは家に入ること。(益踊りの時は、子どもの部が終るまで)

▽危険な場所(川岸、丸太、陸橋、用水路、鉄道)での遊びはやめること。  
▽水泳は、プール以外では絶対にないこと。(河川では遊泳がないこと)。



花しょうぶ園にどうぞ

#### 公民館に家庭学級 乳児コース誕生

旧町内に家庭教育学級(乳児コース)が誕生しました。

昔から「三つ子の魂百半でも」と言われ、乳幼児のころは、その

期間の休みは、どうしても子どもたちの心をゆるませますので、夜の外出や外泊には特に気をつかってください。

この発育や心理の発達を十二月まで継続的に勉強することにしています。

意見が出て、今後は毎月一回、体

の発育や心理の発達を十二月まで

禁止)フルの使用は、午前九時半から午後四時まで。

最近、少年の非行が増えています。

長期間の休みは、どうしても子どもたちの心をゆるませますので、夜の外出や外泊には特に気をつかってください。

この学習は、具体的にわかりやすく行われますので、ご希望の方は、これからでも気軽に参加して欲しいと望んでいます。

今このところ学級生は六人ですが、若いお母さんたちは赤ちゃん連れで、熱心に学習しています。

第二回は、八月四日(水)河田保健婦が講師になって、育児上の具体的な留意事項を解説することにしています。

人の一生を支配する性格や生活習慣の基礎づくりの時期といわれます。

このほど行われた第一回学習会では、開講式につづいて映画「スキンシップ」を見たり、「育児上のことを語り合っています。「反坑期なのか、手が焼けます」「夜泣きをされて困りました」などの

意見が出て、今後は毎月一回、体の発育や心理の発達を十二月まで

継続的に勉強することにしていま

す。

## 夏の交通安全運動

### 運動の重点

=8月1日(日)から8月10日(火)まで=

(1) 歩行者・特に子どもと老人の事故防止

(2) 自転車利用者の事故防止

(3) 飲酒運転の徹底追放

(4) 安全運転の励行

ゆとりで走ろう



第二十一回全町家庭バレー大会が、七月十八日午前九時から鷹巣体育館に二十七チームが参加して行われました。試合は、三ブロックにわかれ、午後五時まで八時間におよぶ熱戦を展開しましたが、各チームとも実力が接近、好試合の連続でした。また、会場には約一千人が応援にかけつけ、家族ぐるみ、地域ぐら

## 糠沢、葛黒、前山が優勝

### □ 第二十一回家庭バレー □

## ママさんたち大熱戦

るみで盛んに声援をおくつっていました。

各ブロックの成績は次のとおりでした。

▽ Aブロック ① 糠沢 ② 坊沢 A

③ 七日市、葛黒 B

▽ Bブロック ① 葛黒 A ② 舟場

③ 今泉、坊沢 B

▽ Cブロック ① 前山 ② 縁子下



▶ 熱戦を開いた家庭バレー



## 第5回学童野球大会

## 中央小が初優勝

第5回町内学童野球大会は、七月十七と十八の両日、町営グラウンドに鷹巣、東、西、綾子、中央の五校が参加して行われ、中央小が鷹巣小を破り初優勝しました。

出場した各小学校は、春以来それぞれ練習してきているだけに、ほとんど努力の差はなく、ちょっとしたミスが得点につながるというケースが多くみられました。試合の結果は、一回戦の西小対東小は十一対一で西小。準決勝第一試合、中央小対綾子小は十対〇で中央小、第二試合鷹小対西小は十対五で鷹小。

決勝では、攻守にまとまりをみせた中央小が二対〇で鷹巣小を破り、初優勝を飾ったものです。

県空城流詩吟連盟主催の第九回全県詩吟大会が、七月十八日午前十時から鷹巣公民館ホールで盛大に開かれました。当日は、本町からの二十人を始め、全県から百五十人が参加、川中島や金州城外など、それぞれ一曲ずつ吟じたほか、吟舞も披露されました。

また席上、本年度の昇伝者に対し免状授与がおこなわれ、本町から桜庭桜城（正悦）、小笠原峯城（吉郎）が師範に、長谷誠城（誠三）が准師範にそれぞれ昇伝しました。

なお、大会で次の方がそれぞれ賞を受けました。

▽ 町長賞 ① 河田きえ（東旭町）  
▽ 教育長賞 ② 松尾秀一（太田）  
▽ 秋北新聞社賞 ③ 河田サヨ（仲町）  
▽ 県連盟賞 ④ 浜松ミツエ（栄町）

調理師免許試験が、九月十二日（日）秋田経済大学において行われます。受験希望の方は、八月七日まで鷹巣保健所へ申し込みください。また、九月八日～十日の三日間鷹巣保健所において準備講習会を行いますので、多数ご参加ください。

○ かき氷の恋しい、暑い毎日が続いています。  
町民のみなさまには、いかがお過しのことでしょうか？  
○ 八月一日から夏の交通安全運動が始まりました。  
「せまい日本」そんなに急いでどこへ行く。今年にはいつてから、スピード違反による死亡事故が多発しています。  
「私の誓い！」スピードをおさえる心で、いきましょう。  
○ さて、今号から広報紙の題字と紙面のレイアウトを変えてみました。

一面は、これまで、子どもを中心とした季節的なものをとりあげてきましたが、今号から、いろんな職業（職業）で、働く若者の姿をとらえ、紹介していくことにしました。

みなさんのまわりで働いている若者をご紹介ください。

○ また、二面から八面までは、一段十三字であったものを十五字にしました。したがって段数も六段から五段に変更しました。  
○ 今回の、紙面改変を契機に読みやすい紙面作りに努めていきたいと考えております。

○ みなさんのご意見を広報係に

全県詩吟大会開く  
桜庭、小笠原の両氏が師範に



ひとことひ

